

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2022~2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』



イマジン
ロータリー

会長 高 畠 裕
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

第1760回例会

令和5年6月1日(12:30~13:30)

○ソング

- 君が代
- 奉仕の理想

○ビジター

二本松RC副会長(野球部会監督) 渡辺忍様、クラブ管理運営委員長(野球部会キャプテン) 浜崎広志様、丹治佳男様、前田智美様

○スマイルBOX

●二本松RC 渡辺忍副会長、浜崎広志様、丹治佳男様、前田智美様(本日はお招きいただき誠にありがとうございます。よろしくお願いたします。)

●高畠裕会長(二本松RCの皆様、本日はようこそおいでくださいました。また、卓話をいただきありがとうございます。先日の須賀川RC60周年式典に参加された皆様お疲れ様でした。誕生日と結婚記念のお祝い、Wでありがとうございます。)

●山口治会員(今月、誕生月ですのでスマイルします。日頃あまりスマイルをしていないので、今日はまとまった金額でスマイルします。ちなみに67才になります。まだまだなのかももうなのかという年齢です。)

●吉成真五郎会員(現在の事務所を開設して本日で満16年になりました。これからも職業奉仕の精神を大切に頑張りたいと思います。)

●金田昇会員(二本松ロータリーの皆様ようこそ。また卓話ありがとうございます。)

●居川孝男会員(二本松RCの皆様ようこそ。先日の練習試合では大変お世話になりました。気持ち良く甲子園に行けそうです。ゴルフ愛好会のコンペで高畠会長賞をいただきました。ありがとうございます。)

●永野文雄会員(二本松ロータリークラブの皆様ようこそ。野球愛好会チーム、甲子園頑張ってきてください。)

●関谷亮一会員(二本松ロータリーの皆様ようこそおいでくださいました。別会議が当ホテルで行われていますので早退させていただきます。)

●吉田充会員(二本松RCの皆さん、本日は卓話ありがとうございます。また、練習試合で勝たせていただきありがとうございます。今後も友情を深めて楽しくロータリーをエンジョイしましょう。)

●堀田一彦会員(二本松RC野球部会の皆様ようこそ。先日の練習試合ではお世話になりました。東北大会の福島県予選での対決を楽しみにしています。)

●鶴丸彰紀会員(二本松ロータリークラブの皆様、本日は楽しい卓話ありがとうございます。同時にハイブリッド例会に対応させるため、DVD等お気遣いをいただき感謝いたします。また、野球も次回を楽しみにしております。)

●鈴木孝幸会員(二本松ロータリーの皆様、ようこそいらしゃいました。また、卓話ありがとうございます。また、週末の須賀川RCの周年に参加されました皆さん。ありがとうございます。)

●運天直人会員(渡辺様、卓話ありがとうございます。また、二本松RCの皆様ようこそ西クラブへ。甲子園へのモチベーションを上げていただいたので精一杯頑張ります。また先日須賀川RCの記念コンペでも永野さん、前原さんにお世話になりました。ありがとうございます。)

▶第1760回例会出席状況 (R5年6月1日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	23名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	3名
Ⓔ ②の出席者数	10名
Ⓖ = Ⓒ + Ⓓ + Ⓔ (メイクアップ補填後の出席会員数)	36名
Ⓕ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓔ)	62
Ⓖ = Ⓖ / Ⓕ × 100 (例会出席率)	58.0%

▶例会日: 第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30~19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

高島裕会長



皆さん、こんにちは。今日から6月ということで、本当に年度が間もなく今月で終わるということで、私と車田幹事もあと一か月、今日を入れて例会が5回ということになります。本当に皆様にはいろいろ一年間お世話になりましたということで、残り5回一生懸命頑張りたいと思います。まず初めに、今日はおお客様のご紹介をさせていただきたいと思います。二本松ロータリークラブより、渡辺忍様。浜崎広志様。丹治佳男様。前田智美様。後程、二本松ロータリークラブの皆様には卓話をいただくことになっております。今日は、6月に甲子園に行く野球愛好会の皆さんの激励も兼ねて来ていただいておりますので、後程卓話にてお話をいただければと思っております。どうぞよろしくお願ひします。また先週は、いろいろとロータリー関係の事業がありまして、まず今日お見えになっている二本松ロータリークラブさんと、土曜日に練習試合をさせていただき快く勝たせていただいた形で、野球愛好会の皆さんも勝った勢いでそのまま甲子園大会に行けるのかなというふうに思っております。また、日曜日には須賀川ロータリークラブの60周年記念がありまして、そちらのほうに行かれた12名の皆様、本当にありがとうございました。また、記念式典の後に記念講演があったはずなんですが、記念講演も来られる講師の方がコロナに罹ってしまい、急遽記念講演がなくなって懇親会をやって帰ってきたということになっております。また先日、諸橋国際奉仕委員長とランドセル集めに行ってください、集まった学校にちょっとお礼に行っていました。思った以上、ランドセルも200個近く集まってしまい、予算がちょっとオーバーしそうな感じのところもありますが、本当に友好的なランドセルを海外で使っていただければなと思っております。アフガニスタンの子供たちに一人でも多くランドセルが手渡しできたらいいのかなというふうに思っております。また、台風情報ですね。今、沖縄のほうに警戒級の台風2号が発生しているということで、我々のほうにもゆくゆく影響してくるのかなというふうに考えております。皆さん、備えのほうよろしくお願ひしたいと思います。また、60周年の後に次の日にゴルフコンペに参加された方いらっしゃると思うんですが、本当にありがとうございました。優秀な成績でゴルフ回ってこられたのかなというふうに思っております。こういった形でいろんなクラブと繋がりを持っていくということも、大変重要なことなのではないのかなと

いうふうに感じております。ということで、今日は月初めということで盛沢山の内容となっておりますので、会長の時間はちょっと短めにさせていただきたいと思ひます。また、二本松の皆様、卓話をいただいている最中に、遅れてきたメンバーが食事をすると思うんですが、そのへん気になさらずに卓話を続けていただければと思ひます。本日はどうぞよろしくお願ひします。

■幹事報告

車田裕介幹事

- ガバナー 佐藤正道、公共イメージ・IT委員会委員長 町田晃：クラブ目標・実績登録について
- ロータリー文庫運営委員会委員長 菅原光志、次年度委員長 芝木正：ロータリー文庫の事務所移転と電子図書開設のお知らせ
- ガバナーエレクト 右近八郎、次期会員増強委員長 福栞透：2023-24年度会員増強委員会セミナー開催について
- ガバナーエレクト 右近八郎、次期地区研修リーダー 芳賀裕：2023-24年度事務担当セミナー開催について
- 右近ガバナーエレクト事務所 芳賀美宝子：7月の地区行事予定について
- ガバナーエレクト事務所：2023-24年度ガバナー公式訪問時の会長・幹事に協議事項
- 日本事務局財団室：財団室NEWS 2023年6月号
- 福島県特別支援教育振興局 県南支部長 小河原健一：令和5年度福島県特別支援教育振興会県南支部総会開催について（依頼）
- 右近ガバナーエレクト事務所 芳賀美宝子：会員増強アンケートについて

■委員会報告

○親睦委員会

吉成真五郎副委員長

【結婚記念日】

齋藤孝弘会員、高島裕会長、緑川直人会員、水上泰真人会員

【誕生日】

安部和夫会員、山口治会員、高島裕会長、兼子聡会員、増子国安会員



○雑誌広報委員会

鈴木典雄委員長



皆さん、こんにちは。今月号の「ロータリーの友」の読みどころを簡単ではありますが紹介していきたいと思ひます。まず初めに、横組みの4ページ。こちらRI指定記事となっております「RI会長メッセージ」が今月号で最後となりますので、一年間の活動の様子が掲載されております。続きまして、横組みの8ページ。「ロータリー親睦活動グループ」について、スキーを通じて世界のロータリアンと親睦を深める目的で活動しております、ロータリー親睦活動グループであるISFRが今回、日本を代表するスキーリゾートニセコで初めて開催された様子が掲載されております。続きまして、縦組みの9ページ。「この人訪ねて」では、那覇南ロータリークラブの林さんについて掲載されております。林さんはもともと神奈川県相模原の出身ですが、沖縄に移住してからの仕事についてはロータリー活動について掲載されております。続きまして、縦組みの14ページ。「ロータリーの友創刊70周年特別企画俳句コンテスト」の俳句コンテストに投稿いただいた531人の中から選ばれた最終句が紹介されております。続きまして、先程会長のほうからも話があったアフガニスタンへのランドセル寄贈ということで、こちらは広島県の三原RCがランドセル寄贈事業についての記事が記載されております。最後に表紙についてなんですが、DEI推進に取り組むロータリーの方針のもと、今年は障害者のアート作品を表紙にしてみました。今回最後となりますが、こまえ工房のNさんの作品が表紙となっております。

○野球愛好会

吉田充監督



こんにちは。多大なるご奉仕いただきまして、ありがとうございます。野球愛好会として、白河西ロータリークラブが甲子園に行き一勝させていただければというふうに思っております。相手は大分中央ロータリークラブというところで、大分は昨年度二本松さんが甲子園に行った時に、大分のチームと対戦したという話を聞いております。二本松さんは9対3で勝利したということなので、今回は白河西ロータリーも是非そのぐらいの差で勝ってきたいなというふうに思っております。会のほうから多くの金額をいただき、また二本松ロータリークラブさんのほうからも激励金ということでいただいておりますので、愛好会のメンバーは、その意気込みをそのまま甲子園のほうまで持って行き一勝を掲げていきたいというふうに思っております。本

に皆さん、応援ありがとうございます。この間、ちょっと話戻りますが先週の土曜日。二本松さんと練習試合をさせていただいて、昨年度二本松ロータリーさんが甲子園に行く時に、白河西と練習試合をということで対戦させていただいて、多分あの時は14対0かな。大敗を期しました。今回は二本松さんがこう油断したのか、手心を加えてくれたのか、ちょっとその辺は定かではないんですが13対4で勝たせていただきました。本当に野球愛好会のメンバーも、土曜日の朝6時から練習を1時間半みっちりさせていただいて、打倒二本松ということ掲げて今回やらさせていただいた結果、無事に勝たせていただけました。ありがとうございます。それを本当に胸に、甲子園で頑張りたいと思ひますので、また応援をよろしくお願ひしたいと思ひます。本日はどうもありがとうございました。



■本日のプログラム

ゲスト卓話

○二本松ロータリークラブ副会長

渡辺忍様



皆さん、こんにちは。二本松ロータリークラブからやってまいりました渡辺忍と申します。今日は、白河西さんが6月25日に甲子園大会に出場ということで、エールを送りに野球部メンバー3人を連れてやってまいりました。去年二本松ロータリーが初めて甲子園に行く時に、白河西さんのほうで激励会の試合をしていただけるという電話がありまして。監督さんとか青木大さんから電話いただきまして壮行試合をさせていただきました。そのおかげをもちまして、白河西さんと壮行試合をやった時は自信が持てるような勝ち方で甲子園に乗り込んだということになっております。その後、会長のもとで壮行会を開いていただきました。それで友情と親睦が生まれまして、去年例会で、わたくしのスピーチ、甲子園の報告会がありました。その時、わざわざ高島会長が来ていただきまして本当に感動いたしました。この場をお借りしまして感謝を申し上げたいと、友情に感謝を申し上げたいと思っております。これから流すものは、令和元年に二本松ロータリー野球部が発足しました。それまでの甲子園までの道筋を、記録したものです。NHKのプロジェクトXの本当のパクリです。これはあんまり見せちゃいけないんですけど、是非ともということで今回12分間流させていただきます。

きます。12分間が終わりましたら、うちのほうでお話をして終わらせていただきたいと思います。今日はちょっと見ていただければと思います。よろしくお願ひします。



～～ビデオ上映～～

見ていただきまして、ありがとうございます。これが本当3年間の甲子園までの歴史でございました。今回、白河西さんの野球愛好会の方が行くということで、一つだけ忠告をさせていただきたいと思ひます。試合始まりました二本松ロータリー野球部、怪我だけしないようにということでしたが、いきなり肉離れ者二人出てしまいました。それは初回到三塁打を打った松本という若いやつなんですけど、45歳としても肉離れ。甲子園のフェンス直撃というのは滅多に見ないんですけど、未だかつて甲子園の大会で甲子園球場に入れたバッターっていうのは一人しかいないんですね。その一人の中に入りたいということで、凄く練習してたやつなんです。甲子園の左中間のフェンスに直撃。本当であればホームランだったんですけど、肉離れをおこして三塁打でストップと。あと、ピッチャーの東邦銀行の宍戸というのがおりましたが、それもヒットを打ってファーストベース上で転がったんですけど、それも肉離れと。でも、本当に怪我のないように試合を楽しんでいただきたいと思ひます。これにもありましたけど、うちの湯座総監督。あと2年後に喜寿を迎えます。77歳ですね。そうすると、大阪万博が2025年度ございます。うちらもその2025年度を目指して甲子園に行きたいと。それで話してるのは、野球部会で話してるのが移動例会にしようかと。家族を連れて万博を見て、次の日野球の応援に来てもらって、それで帰ろうかというような話も出来上がっております。これからの白河西さんとは野球を通じて、もともとロータリー野球甲子園の大会の目的は、野球を通じて親睦の輪を広げようということになっております。これからも白河西さんとの繋がりを持っていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。これから、うちの野球部のメンバーが少しずつ激励の言葉をしまして、最後に浜崎キャプテンの激励の言葉で終わりたいと思ひます。本当に今日はありがとうございました。

○二本松ロータリークラブ

丹治佳男様



二本松ロータリークラブ、丹治佳男でございます。本日はメーキャップ受け入れていただき、どうもありがとうございます。本当にいい雰囲気で大変勉強になります。あと、今回の野球部を通しての交流におきましては、本当大変お世話になりました。先日も練習試合で、監督渡辺からの支持もありまして、私のエラーで大変白河西さんに貢献できてると思ひます。本当にあれは実力だったんですが。是非、甲子園では、何回も行ってられると伺っておりますが、またその行く度に新しい出会いも感動もあると思ひます。是非、楽しんでいただけるように心からお祈り申し上げます。今日はありがとうございました。

○二本松ロータリークラブ

前田智美様



皆さん、こんにちは。二本松ロータリーの前田智美です。よろしくお願ひいたします。本日はメーキャップに参加させていただきましてありがとうございます。私も甲子園の憧れの地に足を踏み入れられたことに、とても感動しております。そして、野球好きの周りの方にちょっと自慢気に話してました。今日、改めてこの自分のチームのビデオを見てあの頃の気持ちにまた蘇り、なんかちょっとワクワクしております。うちのチームは本当に何度かの練習で甲子園に出場させていただきまして、熱い情熱と神頼みがあったから勝てたのかなと思っております。白河西さんも熱い情熱で戦ってきてください。吉報をお待ちしております。今日はありがとうございました。

○二本松ロータリークラブ

浜崎広志様



皆様、改めましてこんにちは。二本松ロータリークラブより参りました浜崎でございます。まずは、例会にお招きいただきまして誠にありがとうございます。ちょっと自己紹介ということで、私この白河の地、このホテルも大変思い出のある場所でございます。今から14年前なんですけど、私も青年会議所活動をさせていただいてまして、その当時、青木大君がブロック会長を務めていただいた時に、わたくし県北エリアの副会長をさせていただきまして、この会場で卒業式をやったり、JC会館には何度も足を運んで、もう夜中まで会議をさせていただき、終わってから「赤門」に行って焼肉食べながら、本当にあの頃ちょっと尿酸値も非常に高

くなくなってしましまして、運動不足で病院の先生にはちょっと運動してちゃんと食生活しなきゃ駄目だよなんて言われながら、一年間白河の地で楽しく活動をさせていただいたこと。そして、堀田君と松永君も一緒に活動した仲間でございまして、この白河の地は非常に私にとっても懐かしい地だと思っております。そういった中で、本当に昨年、甲子園、わたくしも一応高校球児でございまして、約3年間野球部として、たいした強いチームでなくて、一回戦でもう負けてしまうチームなんですけども。甲子園に行きたいという、もちろん希望はあって。まさかこのロータリークラブに入ってこういう野球部会があって、まさか甲子園を貸し切って野球ができるなんていうのは全然知らずに入って、その頃渡辺忍監督が、そういう話を聞いて二本松にも野球部作ったらいんじゃないか、白河西さんもある。福島西さんもあるし川俣さんもあるから、俺たちにもできるんじゃないかというところで、平成元年に発足をして。それからコロナで状況いろいろありまして、なかなか行けなかったんですけども。本来であれば地区予選があって、地区の福島県の代表がまず2チームが決まって、その後今度東北大会で決勝に行き初めて切符を得られるというそういうルールなんですけども。コロナで大会が今中止ということで、何とかコミッショナーのほうに土下座をして、去年出場することができました。もう白河西さんは今回で6回目って、本当にベテランで我々から言うことはないと思うんですけども、私たちは初めての甲子園なんです。もう本当に何もわからず、代表者会議もいつでもあれば会員全員が集まって大懇親会でやるんですけども、今回コロナがあったので一応3名だけ代表者だけで来て下さいということで、先攻後攻と、あとは本当に簡単な紹介だけをするようなセレモニーがございまして、その時に3名で参加させていただいて、先程ちょっとビデオでも流れたんですけども、とにかくもう我々初めてですし、時間も決められてるのでね。もう絶対先攻取りたいと。先攻取らないとやっぱり勝つチャンスはないんじゃないかということで、湯座さんにはとにかくもうじゃんけんにだけは勝ってくれよということで、じゃんけんに何とか勝って、先攻取らせていただきました。別府東という大分代表のクラブだったんですけども、なんと明峰の理事長のいらっしゃる、そういう本当に名門のチームです。資料を見ても40名部員がいらっしやいまして、見たら皆40代前半でもう本当にそれ見ただけで、これに勝ち目はないんじゃないかなんていうことで。まあ、あと代表者会議で名刺交換しても、ああ君たち初めてなのかと。そういえば、前の大会で18対0で負けたなんて試合あったなあなんていうことで、君たちも無様な試合

しないように頑張りたまえよなんて感じでかなり上から言われてしましまして、その頃は私たちもあっぱあっぱしてましてね。もう明日はとにかく迷惑かけないように頑張りますなんていうことで試合に臨んだんですけど。前の日ですね、ホテルは甲子園の目の前の結構皆さん使われるようなホテルで。ちょっと近くに焼肉屋さんがございまして、そこでみんなで懇親会行ってたんですけども。とにかく相手は強いぞと。そして、多分うちら歯が立たないかもしれない。でも、とにかく東北代表で来たのだから、本当怪我しないように、思い残るように、楽しんでやってこうなんていうところで臨んだ試合でございました。それで本当に白河さんの壮行試合が我々にとってはいい経験でしたし、先日ちょっと会長にもお話したんですけども、一回裏の守りなんですけども、全く同じ展開だったんですよ。宍戸君は練習備えてかなり肩も仕上がって、本当最高のコンディションで臨んだんですけども。いきなりセンター前にパーンとヒット打たれて、また次もヒット打たれて、もうノーアウト1-3塁。うわあこれ同じ状況だなと思ながらキャッチャーやってたんですけども。なんとかレギュラーのいる所にピッチャーフライが飛んだり、ショートフライが飛んだり、なんとか三振で切り抜けて、その1回を0点で抑えられたんですね。初回、先程のビデオにあったとおり3点パーンと取れたので、これは流れはいいなということで、多分別府さんも甘く見てたのかなという部分があって、我々も全力で臨んだんですけども。そんな感じでうまくみんながヒットを打ち、それで繋いで、それで9-3ということで勝てました。今、本当思い起こせば不思議な試合で、甲子園に行けることがもう夢だったんですけども、そこで1勝できるなんていうのは私自身は本当に思っていなかったんですけども。そういった貴重な経験できたのは、本当にこのロータリーのおかげなのかなと思っております。それで、皆さんはもう何度も行ってるでしょうから、普通高校野球をやる場合は、普通通路から入ってベンチに入って、もう試合終わったら通路から出てそのまま出ていくだけです。我々初めて行って、なんとロッカーも使えて、シャワールームとお風呂まで使わせていただいて、試合終わって本当汗だくになって勝った後に入ったあのお風呂、ちょっと深いんですけども、あのお風呂は本当に最高だったなと思って、本当にいい経験をさせていただいたなと思っております。それで先程忍監督仰ってましたけども、一応また3年後にみんなで移動例会ということ形で部会だけではなくて、会員全員で移動例会でちょっと行きたいなという目標がございまして、そのためにもまた今度どういう決め方をするかわかりませんが、やはり福島県

の代表の切符を一応取って、その後東北大会で決勝に進んで、きちっとした形でまた望んでいきたいなと思っております。先日の練習試合ですけども、決して我々は手を抜いたわけではございません。さすが白河西さん、毎週練習をされて、本当にいい会員さんがいらっしゃって、本当に実力の勝利でございます。本当いい流れで甲子園に行っていたら、是非またいい報告をいただけるように我々も期待して待っておりますので。今後とも野球を通じてこうやって友情とかですね、ロータリーの友情というのは本当に深いものだなと思っておりますので。また、こちらに出向くことがございましたら、是非また一緒に楽しい時間を共有してまいりたいと思います。本日はありがとうございました。

○白河西ロータリークラブ 野球愛好会

吉野敬之キャプテン



先日の練習試合、本当にお世話になりました。ありがとうございました。付度はないと仰っていただきましたけれども、ショートの辺り、三遊間あたりがかなり付度をしていただいたのかなど、大変感激している次第でございますけれども、勇気をいただいたのでその勇気をもとに、わたくし共もここ2回ほど甲子園では大敗を期しております、松山商業OBチームの松山なんとかロータリークラブ。それと、高岡という所のロータリークラブだったんですけども、そこも内海が出た所ありましたよね。あそこのチームのメンバーがほとんどなんていうところで。それこそ、私ピッチャーやった時に、先程お話あったフェンチョクをくらいまして、本当にすごい人達がいるチームだなというふうに思いました。私たちは大体練習の段階から、ダラダラ僕らは走ってるんですけど、向こうは軍隊のようにチャッチャッチャッチャッと走り出して、いやあ凄いななんていうふうに思った思い出があります。今回は是非、勝ちにこだわって。実は先日の練習試合の際も、メンバーを決める時に監督、ちょっといろいろ話をしてたんですけど。実はどうしても勝ちたい。切実な声を前の日に言っております。いやあ、みんなが出来る方がいいんじゃないですかなんて話をしたんですけど、結果どうしても勝ちたいと言ってメンバーを選んでおりました。その執念を、是非甲子園で見せて、まあ怪我がなく楽しんで来ればなというふうには思っております。わたくしたちは前夜祭。二本松さんは、ちょっとコロナの時だったということで、前夜祭は抽選だけ3名ということだったんですけど。実際に前夜祭はそのチームチームでなんか出し物を要求さ

れるんですね。うちではいろいろ歌を歌ったりとか、そういうふうな事をした覚えがあるんですけど。太鼓とかお持ちになって来て、郷土の何か太鼓を叩いたりとか、京都のほうのチームは、舞妓さんが一緒に来てなんかを配ったり踊りを見せたりとかあったと思うんですね。なので、今回実は25日が甲子園大会なんですけど、24日の日が先程お話ありました白河青年会議所の65周年の記念コンペというのが先に決まっております。ちょっと私たち若干名、そちらのほうに参加してもうしちゃっていたので。何名かはそちらのコンペが終わったら、その足で大阪に向かうということで。私、今年シニア会長やらせていただいているのでどうしても欠席できないので、残念ながら前夜祭には出席できないんですけど、きっと今年は吉田監督のもと、素晴らしい芸を見せていただけるのかなと。もちろん土曜日の朝練は、そっちのほうの練習をされたほうがいいんじゃないかというふうに思っております。居川さんがしらふでなければ、それなりの芸はを見せていただけたと思うんですが、多分その芸を出す時はまだしらふだと思しますので。是非ですね、エースは別な人間を作って頑張ってきたというふうに思います。本当に今日、素晴らしいビデオを見せていただきまして、私たちもこれ撮っておけば良かったとか、こういうの作りたいなというふうに思いました。是非、今回も記録して皆さんにご披露できるようなものを作りたいし、そのためにも素晴らしい試合になるように頑張ってきたと思います。何よりも、やはり二本松さんとのこういうふうな友情が結べた事。今後も続いていくことを非常に嬉しく思っております。本日は誠にありがとうございました。

